

第 473 回 三水会便り <平成31年 3 月>

★三水会例会

☆第 658 回例会

日 時：2 月 20 日（水） 18 時 30 分～20 時 00 分

場 所：JAC 会議室

出席者：安間繁樹（演者）、石原康生、掛江正道、勝田房治、小泉義彦、塩澤厚、田中恵美子、増田達治、平野幹雄、長岡政利、長谷川公子 計 11 名

JAC 千葉支部会員安間繁樹氏の「ボルネオ島の自然」の講話。フタバガキ（ラワン、ベニア板の原料）の密林は、より金目になるアブラヤシのプランテーションに、マングローブの森も切られて海老の養殖池に変貌し、密林の再生は恐らく無理であろう。動物も全部が森林由来のものだけに、森がだんだん無くなるにつれて減っている。ボルネオ島にしかないテングザルや、オランウータン、アジアゾウ、ヒゲイノシシ、アジアヘビウ、犀の角の様な飾を持つサイチョウ、ボルネオ最大の鳥でキジの仲間のセイラン、マレーオオトカゲ、イリエワニなどなど面白い話であった。参加者、最低の 10 名。

係：塩澤 厚

☆第 659 回例会は、3 月 20 日（水）、国立極地研究所の塩原匡貴氏の「北極と地球温暖化」のお話です。多数のご参加をお願い致します。係：塩澤 厚

☆第 660 回例会は 4 月 17 日（水）、JAC 千葉支部会員の松田宏也氏から、1982 年、市川山岳会のミニヤコンガ遠征時、重度の凍傷を負いながら奇跡的に生還された時のお話「生きて還って、また登る」を伺います。多数のご参加をお願い致します。係：塩澤 厚

☆第 661 回例会は、5 月 17 日（金）（理事会と重なり変更注意）、昨年度の JAC 秩父宮記念山岳賞を受けられた明治大学名誉教授、千葉支部会員の小疇 尚氏より「東ヨーロッパ、ハイマツの山旅」の題でお話を伺います。多数のご参加を願います。係：塩澤 厚

★三水会山行

☆2 月山行報告 2 月 15 日（金）、「東京ウォーキング」を行った。2020 年のオリンピック開催を目の前に東京が大きく変わりつつある。前回開催時に経験した風景の再来だ。この目で確かめようと東京駅丸の内に 9 時 30 分集合、行程 10 km を目指して歩いた。丸の内/三菱村を凌ぐ日本橋・室町/三井村の活況を目撃した。渋沢栄一像のある常盤橋は健在だが、すぐ横の常盤橋はさきの大地震で破損し修理中。三井のコレドは CORE（核）+EDO（江戸）の造語などと知った。新橋からゆりかもめで豊洲を見学した。参加者：石原、遠藤、川俣、征矢、高木、高橋郁、高橋満、田中、鶴田、平野、村山、望月、山口 計 14 人。係：高橋重之

☆5 月山行予報 5 月 21～ 22 日 1 泊 2 日、北信濃・斑尾山（1382m）と周辺

飯山駅午前 10 時集合。送迎付き、宿泊はペンション「まろうど」。1 日目、袴岳（ブナ林と湿原）歩行 3 時間半。2 日目斑尾山、歩行 4 時間半程度。飯山駅に戻り解散。会費は交通費別で約 11,000 円。連絡は 3 月 27 日まで 090-2462-7916 へ。係：増田達治

★その他

☆塩澤の私事になりますが、家庭の事情により三水会に出席できなくなりますので、5月の例会終了以降、三水会を退会させていただきます。永い間お世話になり有難うございました。